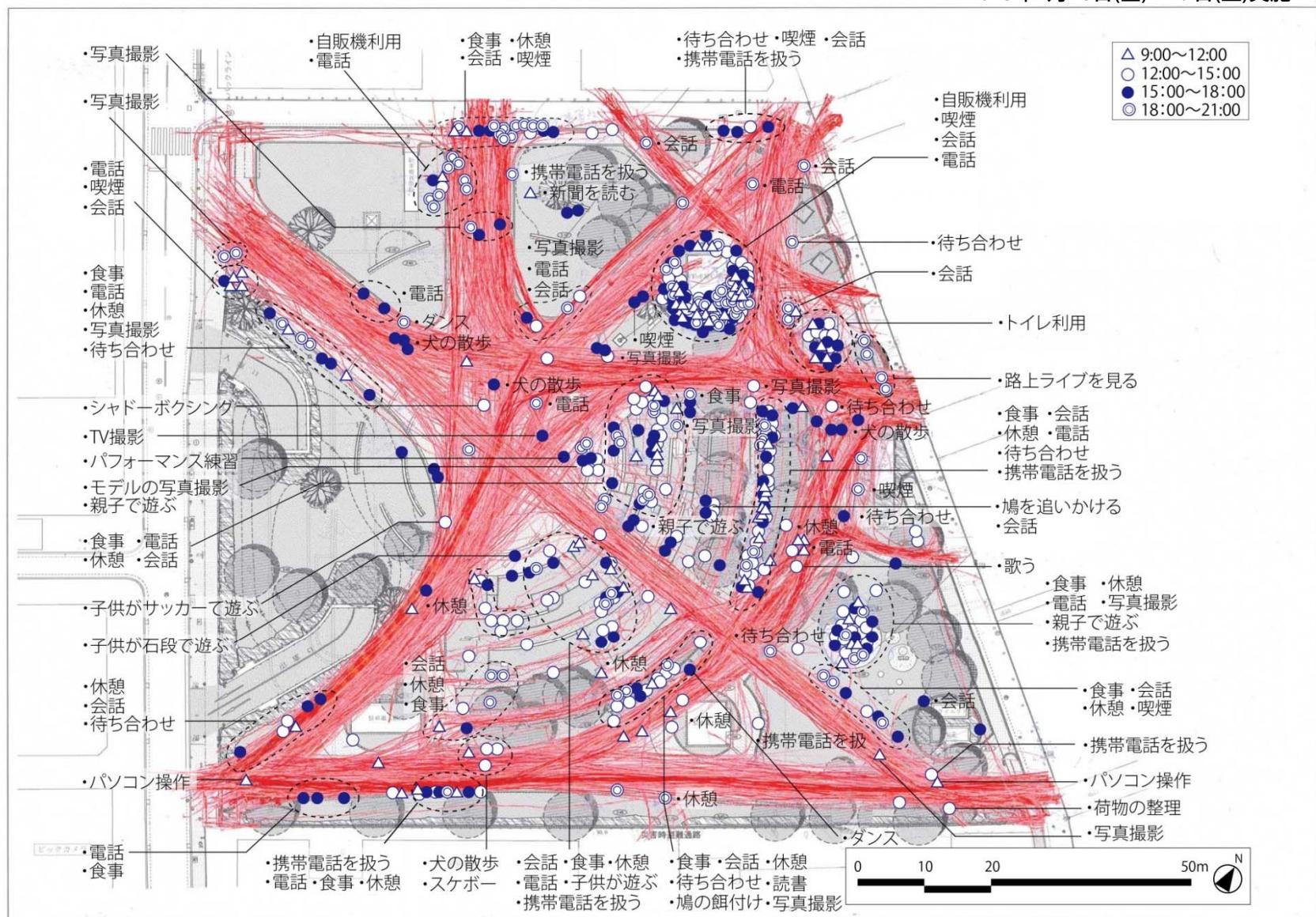


整備後



再整備後の動線および利用実態調査結果

2013年1月18日(金)・19日(土)実施

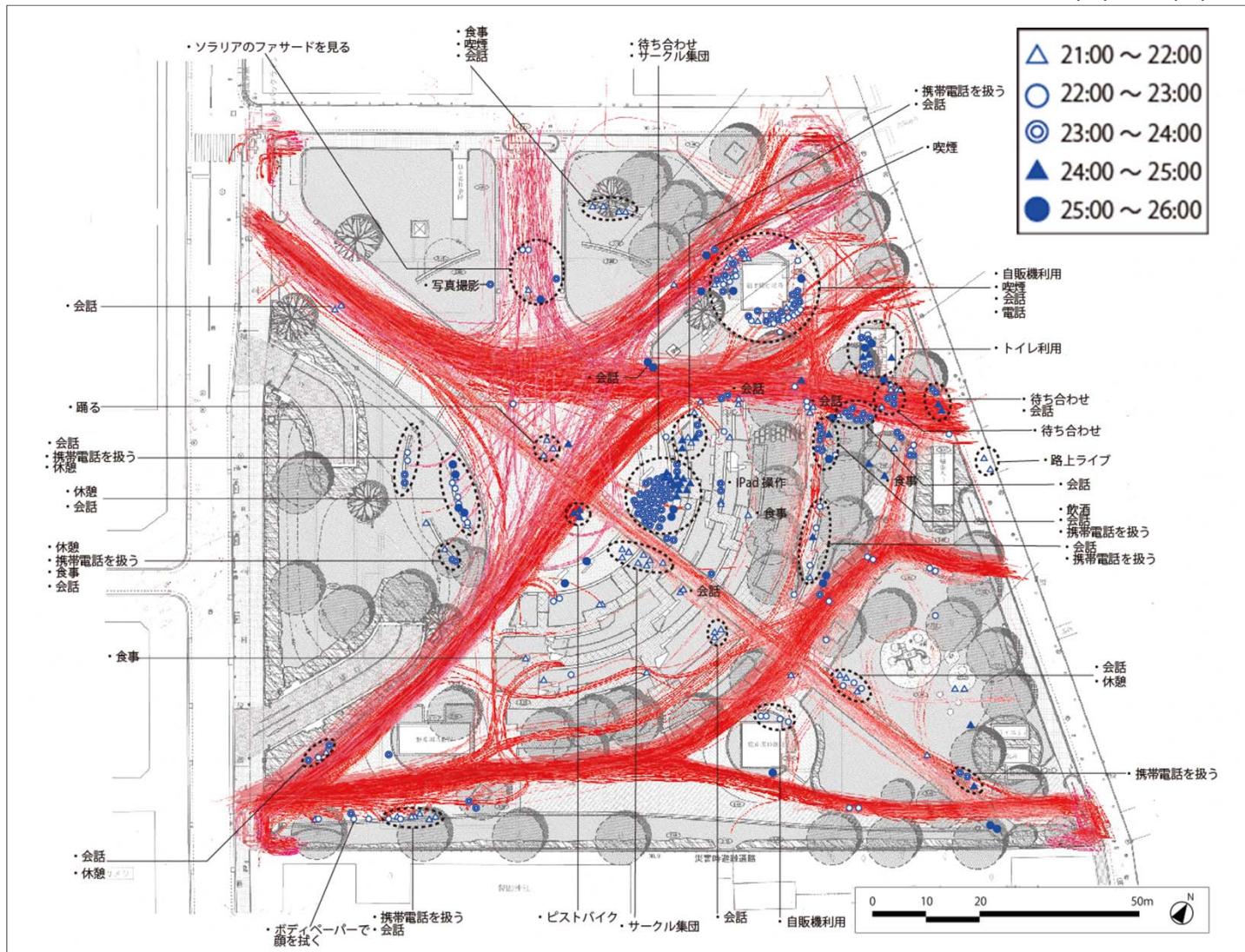


【新警固公園】

→旧警固公園の動線・利用実態調査の結果（16ページ）と比べ、再整備後は園内全体に動線の広がりが見られる。さらに新たに設置した中央園路や人通りの少なかった公園南側通路も多くの動線を確認。園内全体で多くの利用者、特に女性と子どもの増加が目立った。

再整備後の動線および利用実態調査結果（深夜帯）

2013年11月8日(金)・9日(土)実施



→別途行った深夜帯の調査結果から、深夜ほとんど人通りの見られなかった旧公園と比べ、再整備後の公園では多くの動線とその広がりが確認できた。

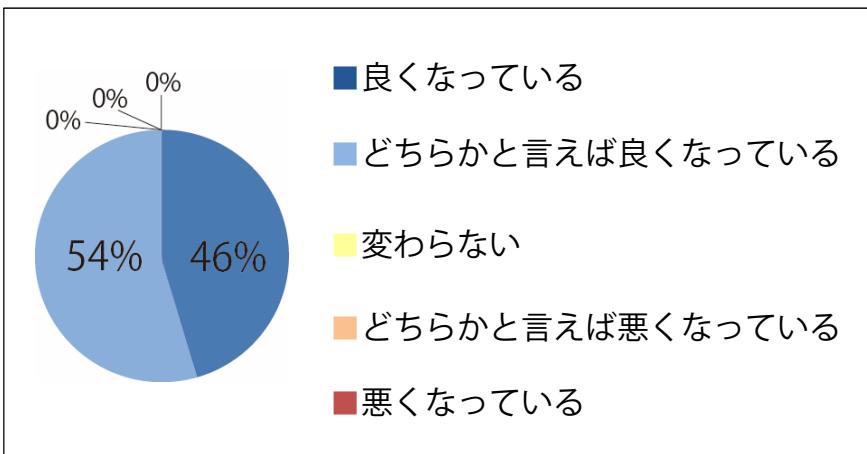
第1回目調査：再整備後の公園の印象調査（ヒアリング）の様子



→福岡大学景観まちづくり研究室は、再整備から一ヶ月後の2013年1月ならびに一年後の2013年11月の2回に渡り、警固公園の利用者に対するヒアリング調査を実施（1回目、2回目の回答者数はそれぞれ105、120）。

- 第1回目の調査では、整備前と比較した整備後の公園の印象について質問し、多くの利用者から「見通しがよくなつた」「明るくなつた」「安全・安心になつた」「都心でこのように広々としている場所はないので良い」等の意見が得られた。
- また以前は人が少なかった「こども広場」に多くの利用者が見られ、広場で子どもを遊ばせている親からは「見通しがよくなり、安心して子どもを遊ばせられるのでよく来るようになった」といった意見も得られた。

第2回目調査：体感治安に対するアンケート調査結果（選択式）



→第2回目調査の「治安が良くなつたか」との質問に対しては「良くなっている」と回答した人が全体の46%、「どちらかと言えば良くなっている」が54%、その他、選択肢として用意していた「変わらない」「悪くなっている」等の回答は皆無であった。

公園再整備による波及効果

ソラリア・プラザがファサードを改修
→公園の眺望を活かし、警固公園側外壁をガラス化



→警固公園の再整備から約一年後の平成25年11月29日（金）、公園に隣接するソラリアプラザが公園側の外壁を改修、リニューアルオープンした。ソラリアプラザの改修に関して、プラザを所有・管理している西日本鉄道株式会社の広報室は「**平成24年度に刷新した警固公園の美しい眺望を最大限に活かすため、1階から6階までの外壁（南側エントランス）をガラスにする**」と伝えた。

News Release

Nishitetsu
Group

西日本鉄道株式会社 広報室

☎ 092-734-1217 <http://www.nishitetsu.co.jp/>

<平成25年6月27日>

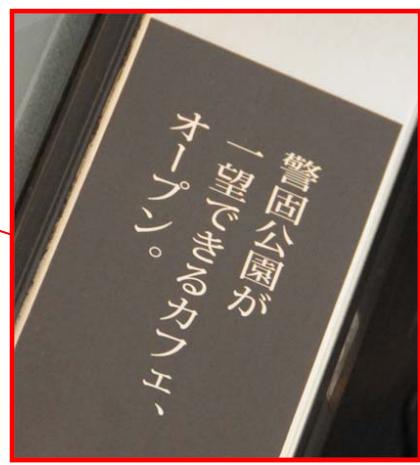
SOLARIA PLAZA 九州ナンバーワンのファッションビルを目指して オープン以来最大のリニューアルを実施します

地下2階の店舗化・警固公園側外壁のガラス化などハード面を一新し、装い新たにオープン

- 西日本鉄道㈱が運営する商業施設「ソラリアプラザ」では、約2年の歳月をかけ、開業以来最大のリニューアルを実施いたします。
- 「ソラリアプラザ」では、平成元年の開業後四半世紀が経過し、取り巻く環境は大きく変化しました。そのような中、昨秋からターゲット層の見直しや魅力あるテナントの誘致、動線や館内環境の整備を進めております。今回、周辺環境の変化に即した動線の見直しなど、開業以来最大規模となる改修を行います。ファッションナブルな街・天神の中心に位置するターミナル直結の商業施設としてのポテンシャルを活かした構造とすることで、「九州ナンバーワンのファッションビル」としてふさわしい回遊性・機能性・利便性を備えた施設を目指します。
- 今回の大改修では、地下2階を店舗化するとともに、きらめき通り地下通路と接続させ、地下通路とソラリアプラザおよび西鉄天神大牟田線の福岡（天神）駅との結節強化を図り、利便性を高めます。地下2階は、毎日立ち寄りたくなるフロアとなるよう、「ちょっとした贅沢」を味わえる食物販や「日々の生活を楽しくする」雑貨をラインナップいたします。
- また、施設の西側（岩田屋側）にエスカレーター棟を新設。地下2階から地上2階を繋ぎ、きらめき通り地下通路から福岡（天神）駅までのスムーズな動線を確保するとともに、回遊性を高めます。西側エスカレーター棟の新設に伴い、「ソラリア西鉄ホテル」のエントランスを一新。ロビーを6階へ移設し、1階部分は店舗化いたします。
- さらに、南側エントランス（警固公園側）の外壁を改修。平成24年11月に刷新した警固公園の美しい眺望を最大限に活かすため、1階から6階までの外壁をガラス張りといたします。光を存分に館内へ取り入れ、明るく開放的な空間を創り出し、訪れたお客様に快適な気持ちでショッピングをお楽しみいただきたくと考えております。
- 中央エレベーターの改修や各階に休憩スペースを増設するほか、お客様用トイレのリフレッシュなど、心地良い空間の創出に努めるとともに、大幅なテナントの入替・改修も行います。
- 「ソラリアプラザ」では、オープン以来過去最大の改修を行い、ファッション感度の高い商業施設へ生まれ変わることで、天神地区の活性化・魅力の向上に貢献したいと考えております。



1



→新しくオープンした公園側の店舗には、以前からあった2階のカフェに加え、プラザ内の他の珈琲店等も公園側に移転し、「警固公園が一望できるカフェ」として売り上げを向上させている。



質問：
ソラリアプラザの外壁を改修した目的は？

館長の回答：
公園の改修をきっかけに、これまで背を向けてきた警固公園側に玄関を置きたかった

→ソラリアプラザの館長、副館長に対して直接ヒアリングを行い、改修の目的について話を伺った。館長からは「警固公園の改修をきっかけに、これまで背を向けてきた警固公園側にも玄関口を置きたかった」との回答が得られた。

同様に「外壁のデザイン検討の際、公園に隣接する商業施設という特性を活かすため外壁面に緑を取り入れ、警固公園とのデザイン的な一体化を図った」とも。

「第13回警固公園対策会議」で報告された再整備の防犯効果について

① 少年補導件数

分類	改修前 (H23.12.1～H24.11.30)	改修後 (H24.12.1～H25.11.30)	増減率
	31	20	
警固公園内			-35.8%

※改修前の件数は工事期間を除く約7ヶ月間の集計

天神警備交番管内の110番件数

分類	H23年中	H24年中	H25年中(H23年比増減率)
110番件数	5,018	4,783	4,576 (-8.8%)

(中央警察署調べ)

② 公園周辺に対する現状報告

- ①悪質さが問題視されていたハント族が見られなくなった
- ②警固神社宮司より「神社の参拝客が増えた」

①平成26年1月22日に中央警察署において第13回警固公園対策会議が開かれ、公園改修前後一年間の犯罪情勢について報告があった。これによると、公園内の少年補導件数は20件(-35.4%)、天神警部交番管内の110番件数も-8.8%とどちらも減少(改修前の件数は工事による立ち入り禁止期間以外の約7ヶ月のカウントであり、年間にすると増減率はよりマイナスであることが推察される)。

②さらに車に連れ込む等、悪質さが問題視されていた「ハント族」も見られなくなり、公園のリニューアルが体感治安の向上に寄与していることが報告された。

また警固公園に隣接する警固神社宮司の前田氏からは「公園の再整備後、神社の参拝客が増加した」との報告があった。



さらなる防犯効果の向上を目指し
平成25年12月24日（改修から約一年後）
天神警部交番・
警固公園安全安心センターが開所

→同センターは自主防犯、少年非行の防止や環境美化などの安全安心まちづくり活動に関する会議や打ち合わせ場所として無料で利用可。現在、前述した防犯ボランティアの待機場所にも利用され、「安全安心まちづくりの相談窓口」も開設されている（毎週月・水・金曜日10:00～16:00）。

一方、公園再整備後の現在、前述した警固公園対策会議からの引き継ぎを受け、市民も構成員である「警固公園利用推進会議」が中央区役所内に発足され、上記センターの有効利用について定期的な協議がなされている。